



おともがわ

学校報 NO, 2

保護者版

令和3年4月16日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

春の全国交通安全運動

～ご協力ありがとうございました～

4月6日～15日の期間に行われた春の全国交通安全運動では、保護者の皆様や地域の皆様にも街頭指導をしていただき、子どもたちが安全に登校することができました。ありがとうございました。

この時期は、1年生が登校班に加わることもあり、登下校に対する交通安全意識の定着を図ることや、望ましい登下校の仕方を身に付けさせるための大事な時期です。今後も職員が定期的に街頭指導を行ってまいります。保護者の皆様も、お気づきの点等ありましたら学校までお知らせくださるようお願いいたします。



第1回 地区子ども会 (4/12)

この会では、1年生を加えた新たな登校班の編制や集合場所・時刻の確認、安全な通学の仕方等について確認しました。地区会長さんを中心に、みんなですべて1年生に丁寧に教えながら会を進めていきました。教える

立場の先輩たちも、教えることで「人の役に立っている」という自己有用感を感じることができ、とてもよい経験になったと思います。各地区の会長さんをご紹介します。

地区名	会長氏名	学年
中山		6
大嶋		6
中沢		6
島根・舘前 仙北屋		5
余目・伊岡		6
宮林		6
中田・山王堂		6
九十九沢		6
荒町		5



第1回 委員会 (4/12)

今年度1回目の委員会は5、6年生が参加して行われ、委員長、副委員長、書記の選出と活動のめあてや常時活動等の計画を作成しました。学校をより楽しく過ごしやすいものにすることが委員会の役割の一つです。各委員会ではリーダーを中心に積極的な話し合いがされ、今後どんな活動をしてくれるのか、大変楽しみに感じました。

裏面に、各委員会のリーダーや、活動のめあてをご紹介します。

委員会名	委員長 副委員長	書 記	活動のめあて
スマイル内小っ子 (児童会)			元気よく積極的に行動し、 全校みんなを笑顔にしよう
内小スマイル放送局 (放送)			聞きやすい声でみんなで協力しな がら楽しい放送をしよう
健康第一 (健康・体育)			全校のみんなの健康と安全のために積極的に 笑顔でがんばる健康第一委員会
ワクワクブックフレンド (図書)			全校のみんなにたくさん本を読んでもらうため に本の紹介や当番の仕事にしっかり取り組もう



鮭の稚魚放流式に 2年生が参加しました (4/13)

大仙市が主催し、雄物川鮭増殖漁業生産組合の協力で行われたこの式に、本校からは2年生が参加しました。

はじめに主催者代表の老松大仙市長から次のようなあいさつがありました。(一部抜粋)

皆さんは、放流ということでワクワクしている人が多いと思いますが、実は、稚魚も、これから旅立ちということで、おそらくワクワクしているのではないかと思います。しっかりと川に放してやるようお願いします。

この鮭の放流事業は、今から120年以上前の明治時代から始まっています。地域の皆さんが大切にしてきた伝統文化ともいえます。大仙市でも、この事業をしっかりと続けていきたいと思っています。

この川は玉川といいます。その玉川が雄物川に流れ込んで、そして、日本海に流れ込みます。そして、ずっと北の方の海を回って大きく成長して、またこの川に戻って来ます。おそらく戻って来るのは、皆さんが小学6年生になる頃だと思います。川がきれいではないと鮭は戻って来られません。ですから、鮭が戻って来るまで川をきれいにしましょう。去年は4,000匹以上の鮭が戻ってきました。今年はそれ以上の鮭が戻って来られるよう「大きくなって戻ってきてください」という願いを込めて放流していただきたいと思っています。

その後、児童一人一人のバケツに生産組合の皆さんから鮭の稚魚を入れてもらい、係の合図で、一斉に放流しました。放流するときは、みんなで「大きくなって戻ってきてね!」と声をかけて放流しました。

参加した2年生からは「鮭の赤ちゃんは小さくてかわいかった。大きく育ててほしい」という声が聞かれました。

この日放流した稚魚は、約60,000匹でした。4年後に一匹でも多く戻ってくことを期待するとともに、2年生が6年生になったとき、この日のことを思い出して、遡上してくる鮭を見守ってほしいと思いました。

